

機械器具 36 医療用ピンセット
一般医療機器 ピンセット (35079001)

マイクロピンセット

【警告】

- ・本品は未滅菌品である。必ず適切な方法で洗浄・滅菌してから使用すること。【保守・点検に係る事項】欄参照

【禁忌・禁止】

- ・本品を曲げ、切削、打刻（刻印）等の二次加工（改造）することは、折損等の原因となるので絶対に行わないこと。
- ・電気メスを用いた接触凝固は行わないこと。[術者が感電・熱傷の危険又は器具表面を損傷する可能性がある]

【形状・構造及び原理等】

＜形状＞

代表的写真



＜原材料＞

ステンレス鋼

＜原理＞

2枚の先端部を閉じることによって物体を保持する。

【使用目的又は効果】

保持する物体を閉じて挟む2枚の刃をもつ手術器具をいう。ハンドルは永久的に結合している。この器具のグループには、すべての手術用ピンセット、マイクロピンセット及び手術用ツイーザーが含まれる。

【使用方法等】

1. 使用前に、必ず洗浄・滅菌する。135°C/7分の高圧蒸気滅菌条件を推奨する。
2. 親指と人差し指等を用いて握ると二つの保持面は閉じる。開くときには握る力を弱める。潜在的なバネの反発力を利用する。
3. 使用後は添付文書に従い適切にできるだけ早く洗浄を行う。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- ・本品をクロイツフェルト・ヤコブ病（CJD）患者、又はその疑いのある患者に使用した場合は、クロイツフェルト・ヤコブ病（CJD）に関する国内規制及びガイドライン等を遵守すること。
- * 本品がハイリスク手技に使用された場合には、プリオント感染予防ガイドラインに従った洗浄、滅菌を実施すること。
- * 本品がプリオントの感染症患者への使用及びその汚染が疑われる場合には、製造販売業者又は販売業者に連絡すること。

＜その他の注意＞

- ・新品を使用する際には適切な洗浄を行ってから滅菌処理を行うこと。

＜不具合・有害事象＞

1. 不具合
 - ・化学薬品等の使用による腐食・孔食
 - ・腐食や孔食による折損・破損

2. 有害事象

- ・折損や破損片の体内遺残

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

- ・高温・多湿、直射日光を避けて保管すること。
- ・清潔にし、乾燥させた状態で保管すること。
- ・保管場所の近くに化学薬品が無いように注意すること。

【保守・点検に係る事項】

1. 洗浄・消毒

- ・推奨洗浄・消毒方法は以下の通りである。[不適切な洗浄・消毒方法は腐食・孔食の原因となる]

- (1) 塩化物イオンを含む液体等、溶液によっては器具に腐食や孔食を起こしやすいものがあるため、長時間の接触は避け、接触後はすぐに洗い流すこと。
- (2) 汚れが乾燥し落ちにくくなるのを防ぐため、使用後は付着した血液・体液・組織・薬品等は直ちに洗浄し、消毒すること。
- (3) 金属間の電解作用を避けるため、異なる金属組成の器具は別々に処理すること。
- (4) 汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、その適正濃度と取扱方法を守ること。中性洗剤を推奨する。医療用洗剤を使用し、家庭用洗剤は使用しないこと。
- (5) 金属タワシ、クレンザー（磨き粉）等は使用しないこと。
【表面に擦過傷を生じ腐食の原因になる】
- (6) ウオッシャーディスインフェクター等の洗浄装置で洗浄する場合、汚れが落ちやすい状態でバスケット等に収納して処理すること。
- (7) コーティングされた器具は表面コーティングを保護するため、他の器具とは別に洗浄すること。
- (8) 仕上げすぎには、精製水・脱イオン水を使用すること。
- (9) 洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥させること。
- (10) 可動部の防錆のために、手術器具用潤滑剤の塗布を推奨する。

2. 減菌

- ・推奨滅菌方法及び条件は以下の通りである。

滅菌方法：高圧蒸気滅菌（プレバキューム式）

滅菌条件：135°C/7分

- ・滅菌時及び洗浄時の温度は200°Cを超えないこと。

3. 点検

滅菌前、使用前に汚れ・破損・変形・可動部の動き等を点検する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

アズワン株式会社

TEL : 0120-711-875

** 受付時間：午前9:00～12:00、午後1:00～5:30
(土日祝・弊社休業日は除く)

製造業者

** Fabryka Narzędzi Medycznych CHIRMED Marcin Dynner Spolka Komandytowa
(ファブリカ ナーゼジ メディクニッチャ ヒルメド マーチン ダイナー社)

製造国名 ポーランド